



—東地中海・北アフリカ地域ニュース—

エジプト経済：ブタンガスの販売価格引き上げ

4月1日、エジプト政府はブタンガスの販売価格引き上げに関する首相令を発出し、2-3日付現地各紙がこれを報じている。概要は以下のとおり。

1. ブタンガスの販売価格引き上げに関する首相令（2013年第315号）

- (1) 12.5kgのガス・シリンダー（家庭用）は、ブタンガス販売所から8エジプトポンド（LE）で供給される。
- (2) 25kgのガス・シリンダー（商用）は、16LEで供給される。
- (3) 印紙税に関する法律に従い、これらの価格は印紙税を含んでいる。
- (4) この首相令は2013年4月1日、官報で発布され、発布日から効力を発する。

2. エジプト政府の方針・見解

- (1) 同首相令は、IMF代表団がエジプトに到着する前日に発布された。12.5kgのブタンガス・シリンダー（家庭用）は2.6LE（一部報道では2.3LE）から8LEへ、25kg（商用）は5.5LE（一部報道では5LE）から16LEへ引き上げられた。エジプト国内すべてのブタンガス販売所は、4月1日より全国民に対し新たな価格適用を開始する。また、クーポン・システムの導入は4度目の無期延期が決定された。
- (2) エジプト政府関係筋は、今回のブタンガス価格の引き上げ決定の目的は、毎日約100万シリンダーずつ供給しているブタンガスに対する、年間250億LEに上る補助金の削減であると述べた（注：2012/13年度予算では、歳出総額4,710億LEのうち、補助金等は1,458億LEである）。これは、IMFに提出される予定の経済・社会改革プログラムの一環であり、1,200億LEに上る石油製品への補助金削減を通じた財政赤字縮小のために実施される。
- (3) 政府関係筋は、新たな価格は、ならず者や露天商らによる闇市場への転売を目的としたブタンガス持ち去りを阻止できるだろうと述べた。ムハンマド・アンワル供給・国内流通省ギザ支局長は、ブタンガスの重量や新価格を遵守させるため、ブタンガス補給所における監視キャンペーンの強化を決定したと述べた。

3. 社会への影響

- (1) 今回の政府決定により、エジプト各地の販売所のうち90%にあたる2,700か所の販売所が、その日に割り当てられていた分のブタンガス受け入れを拒否した。
- (2) 2日、ガス・シリンダー供給プロジェクト（注：供給省が、雇用創出の一環として、卒業したばかりの若者をガス・シリンダー供給事業に従事させるプロジェクト）の若年

卒業者の一部は、供給・国内流通省の外に結集し、今回の決定に対する反対運動を行なった。彼らは、新たな首相令におけるガス・シリンダーの販売利益が1シリンダー当たり2ポンドしかないことに不満を募らせており、販売利益を1シリンダー当たり4ポンドに引き上げるよう求めている。

(3) 3日各紙の報道によれば、メヌフィーヤ県、スエズ県等でブタンガス販売業者による首相令への抗議運動が行なわれている他、各地でブタンガスの供給不足を訴える抗議運動が起きている。

(4) アレキサンドリア商工会議所のサラーフッディーン・アブドゥルアール・ブタンガス事業主会長は、ガスに依存している商工業事業主が商品の価格を上げる恐れがあると述べた。

(了)